

## 蛾の幼蟲、蛹、成蟲等の寫眞 (8)

河 田 禪

### (8) ハガタキコケガ

*Miltochrista calamina* BUTLER.

幼蟲には羽毛状の長毛が密生してゐる。體の色は淡黃色(淡卵色)\*であるが、毛は淡褐色(砥粉色)\*。蛹は淡黃色(淡卵色)\*。繭は幼蟲時代の毛を綴つて作られる。

幼蟲は樹幹などに附着してゐる地衣類を食するもののやうであるが、或は蘚苔類を食してゐるのかも知れない。6月頃雨あがりの時に多く發見される。6月頃に繭を作つて蛹となり、間もなく羽化する。

### 寫 真 説 明

上左 老熟に近い幼蟲  $\times 1.5$  1934年6月撮影

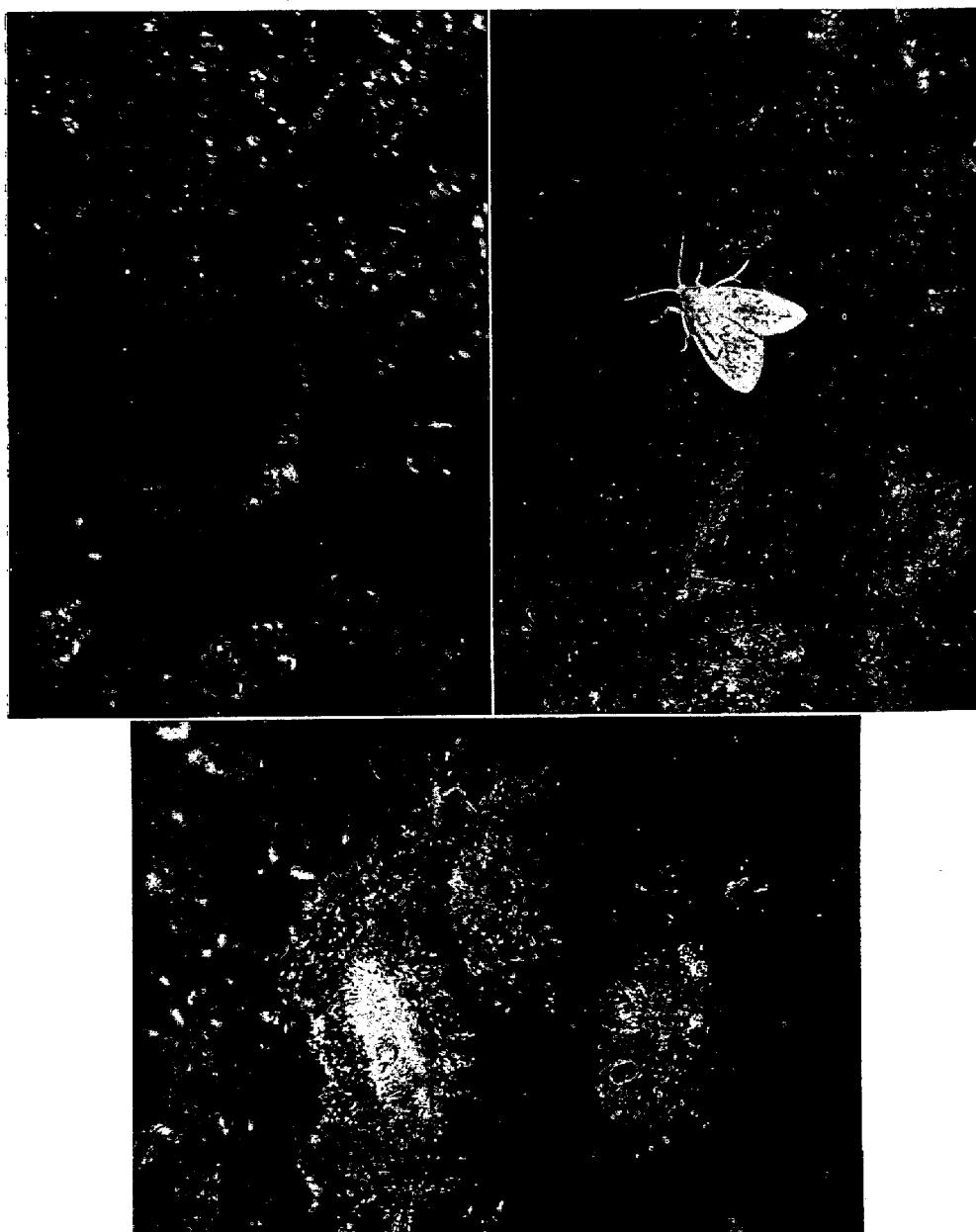
下 繭  $\times 1.5$  同 上

上右 成 蟲  $\times 1.0$  1933年6月頃撮影

\* 括弧内の色名は和田三造編 配色總鑑による。

KONTYÛ, VOL. IX, No. 1.

PLATE II.



ハガタキコケガ  
*Miltochrista calamina* Butler